



6月号

令和5年5月31日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

体験を通して学ぶ

校長 中島 早苗

雨の日が続きます。すでに、九州北部から東海地方の梅雨入りが発表されました。まもなく関東地方も梅雨の時期を迎えることでしょう。子どもたちが楽しみにしている休み時間の外遊びも、雨や校庭の状況で見送ることが増えてきました。500人を超える子どもたちがともに生活をする学校です。教室での休み時間の過ごし方、校舎内での移動について改めて考える機会をもち、安全に楽しく過ごしていきたいと考えます。

5月27日の土曜参観には多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。本校での土曜参観の実施は、4年ぶりとなります。子どもたちの日頃の学習の様子や学校内の環境を保護者の方に見ていただくことは学校の責務でもあり、昨年着任した折から、令和5年度は土曜参観を実施したいと考えておりました。中休みをはさみ、2時間の公開でしたが、いかがでしたでしょうか。緊張したり、照れくささを感じたりして、いつもと違う表情を見せる子どもも見受けられましたが、校舎内が多くの笑顔でいっぱいになりました。

この時期、各学年では校外に出かける遠足や社会科見学、集団宿泊行事が続きます。5月には、すでに6年生の東京見学、3年生の八景島シーパラダイスへの遠足を実施し、私も引率として一緒に行くことができました。6年生の東京見学は、昨年度は国会議事堂内で行う参院プログラムに人数制限があったため、3日間に分けて各学級での実施としましたが、今年度は人数制限も撤廃され、学年単位で通常通り実施することができました。参院プログラムでは、法案可決までの流れを体験することができ、社会科の学習がより深まったようです。3年生の遠足では、子どもたちが「校長先生、楽しい時間は短く感じるんだね。」「もっと長い時間いたいくらい、うれしい。」と様々な表現で、笑顔で話してくれました。グループ行動には、感心しました。時計を見て、館内をグループで見学しましたが、グループのメンバーでよく考え、コミュニケーションをとって活動をしていました。集合の時間に早過ぎず、もちろん遅れることもなく全員がきちんとそろったことや集合場所での態度に、3年生の子どもたちの成長を感じました。遠足や集団宿泊行事は自然での体験や社会体験を通して、互いに協力してよりよい人間関係を築いたり、公共の場所でのマナーや約束を守ったりするなど、集団の一人としての行動を学ぶ場であると考えます。

今後、6月には4年生の上郷宿泊体験学習、5年生の愛川宿泊体験学習、2年生の新江ノ島水族館への遠足が続きます。秋には6年生の日光修学旅行や他学年の遠足、社会科見学もありますが、体験すること自体が目的ではなく、体験を通して学ぶことを目的として取り組んでいきます。キャリアパスポートを活用し、事前には、ねらいをしっかりとつこと、活動後には振り返りをしっかりと行い、感じたことや気づいたこと、考えたことを書き留めて、次につなげ、日々の学校生活にも生かすことができるようにしていきます。

6月も、引き続き、ご理解ご協力をよろしく願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく